

報道関係各位

2024年6月12日
SAS Institute Japan株式会社

SAS、英国民間放送局ITVのリアルタイムかつ大規模な広告配信支援で ストリーミングの現状を変革

SAS® 360 Matchを利用し、広告体験をカスタマイズすることで
視聴者のエンゲージメントを促進

データとAIのグローバルリーダーである米国SAS Institute Inc. (以下SAS)は、開発したAPI主導のファーストパーティ広告サーバーを用いて、英国最大の民間放送局ITVを支援し、コンテンツ・ハブであるITVXの登録ユーザー4,000万人にパーソナライズされた広告を配信しています。

ITVXの登録視聴者数は、始動から1年で4,000万人に達し、ストリーミング配信数はITV史上最高となる27億回再生を記録しました。最近の成功例としては、ラグビー・ワールドカップでのストリーミング配信数が6,000万回再生に到達し、2019年時と比較して80%の増加となります。

多くの広告主が、実証済みの視聴者と自動購入オプションを提供してくれるプラットフォームに予算を回す傾向にあります。ストリーミング・サービスとコネクテッドTVは、このようなシフトの恩恵を受けるうえで有利な立場にあります。これを容易にするには、社内ソリューションを統合・開発できるだけの柔軟性を兼ね備えた、強固な広告技術基盤が必要になってきます。

インテリジェントな広告ソリューションである[SAS 360 Match](#)は、オンデマンドおよびライブ放送において、ターゲットを絞ったリアルタイムの広告意思決定に大規模に対応することで、これを実現します。柔軟性と透明性を兼ね備えた運用を行いつつ、複雑なビジネスルールや基準にも対応できるようになっています。

SAS 360 Matchにより、ITVでは以下のようなことが可能になります。

- 放映予定の番組やオンデマンド・コンテンツのすべてで、デジタル・オーディエンスと広告インベントリを確実に予測
- Cookieレス環境であっても、インテリジェント広告対応のビデオ・オン・デマンド(AVOD)により広告の収益化戦略を管理
- 視聴者のコンテンツ嗜好を詳細に分析することで、文脈的に関連性のある広告コンテンツを配信
- 広告インテリジェンスを組み込んだAdTech機能を展開し、収益化とデジタル広告エコシステムを管理

ITVのデジタル広告プラットフォームの責任者であるアレックス・メゾン(Alex Maison)氏は、次のように述べています。「何か問題にぶつかったり、チャンスが見つかったりした場合、SASの優秀なスタッフに相談するようにしています。多くの場合、思っていた以上の良い成果が得られます。このような対話のおかげで、速いペースで着実に前進し、市場を先行することができています」

こういった重要なイノベーションの1つに、ITVのセルフサービス・プログラム・プラットフォームであるPlanet Vがあります。同プラットフォームは、番組のコンテンツと視聴者データに基づき、広告主にさまざまなキャンペーン予約オプションを提供します。ITVが自社開発したPlanet Vは、現在、英国で2番目の規模を誇るプログラム・プラットフォームであり、広告配信とキャンペーン管理のためのSAS 360 Matchソリューションが高い精度で統合されています。

メゾン氏は、さらに次のように述べています。「SAS 360 Matchの柔軟性により、自分たちのペースで開発を進めることができます。開発の順番を独自に決めることができるので、サード・パーティを待つ必要はありません。市場進出に必要なもののほとんどを自社で構築できます」

ITVが今まさに成し遂げようとしている大きな進歩の1つに、アドレスابل・リニア広告があります。標準のTV放送の場合、すべての視聴者に対し同じ広告が表示されますが、アドレスابل・リニアでは、たとえ同じ番組を視聴していたとしても、世帯ごとに異なる広告を表示できます。これを可能にしているのが、世帯のデモグラフィック

クデータ(家族構成や年収等)や視聴習慣といったターゲティング基準に基づき、広告を受信・表示できるセットトップ・ボックスとスマートTV技術です。

SASの北欧担当シニアバイスプレジデントであるロデリック・クロフォード(Roderick Crawford)は、次のように述べています。「SASは10年以上前からITVと協業してきましたが、この協業関係が発展し、今では当社のカスタマー・インテリジェンス・ソフトウェアが、ITVのコンテンツ・ハブであるITVXの登録ユーザー4,000万人にパーソナライズされた広告を配信できるようになっています。ITVが英国におけるストリーミングのリーダーとなり、デジタル収益を大きく増大させるというITVの意欲的な計画を、SASが支援できることを光榮に思っています」

SASとITVの連携の詳細については、[こちら](#)をご覧ください。

*2024年5月23日に米国SAS Institute Inc.より発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。本記事の正式言語は英語であり、その内容および解釈については英語を優先します。

SASについて

SASは、アナリティクスのリーディング・カンパニーです。SASは、革新的なソフトウェアとサービスを通じて、世界中の顧客に対し、データをインテリジェンスに変換するためのパワーとインスピレーションを届けています。SASは「The Power to Know®(知る力)」をお届けします。

*SASとその他の製品は米国とその他の国における米国SAS Institute Inc.の商標または登録商標です。その他の会社名ならびに製品名は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

SAS Institute Japan株式会社

広報担当: jpnpress@sas.com

SAS PR事務局 (PRAP Japan)

sas_pr@prap.co.jp